

北海道 博物館協会表彰



こうむら つねお 氏
幸村 恒夫 氏

幸村恒夫さんは、平成元年5月から八雲町文化財保護審議会委員（旧八雲町文化財調査委員）を委嘱され、令和3年度からは会長に就任し、さらに、平成4年から八雲町郷土資料館主催事業「史料より見る歴史講座（旧古文書講座）」の講師を務められるとともに、七飯町や北斗市、函館市でも古文書に関する指導等にも務められています。

近世・近代の古文書の解説とその成果を基に、八雲町を中心として道南の歴史の研究や解説等を長年に渡り続けられた功績が認められ、この度の受賞となりました。

木彫り熊100周年記念事業について

◎番組放送

STV（札幌テレビ放送）と制作した木彫り熊100周年を記念したテレビ番組が放送されますので、ぜひご覧ください。

【放送日程】 8月31日(土) 午前9時55分～10時25分

◎クマさんの日トークイベント

今年100周年を迎えた木彫り熊記念事業のメインイベントを下記のとおり開催します。このイベントでは、木彫り熊に関わる人々を招いて様々な視点から木彫り熊について語っていただきます。また、スイスのベルン州ブリエンツにあるジョバン社（義親侯爵が木彫り熊を買ったとされる店）からの木彫作品の贈呈式を行うほか、この寄贈品と、木彫り熊資料館の木彫り熊を展示します。

※詳細は、HPやポスターでお知らせします。

【開催日程】 8月31日、9月1日 午後1時～4時（両日とも）

【場所】 はぴあ八雲 コミセンホール

【内容】

〈8月31日〉

- ・木彫作品贈呈式
- ・八雲の木彫り熊のルーツとスイスの木彫り熊トーク
- ・八雲への移住および徳川義親侯爵と木彫り熊についての歴史トーク

〈9月1日〉

- ・STVと木彫り熊資料館が制作した木彫り熊100周年記念映像および柴崎重行の秘蔵映像上映など
- ・柴崎重行と根本勲の芸術性と現在の木彫り熊ムーブメントについてのトーク

【登壇者】

フラビウス＝ジョバン氏（ジョバン社社長）、安藤夏樹氏（編集者・八雲町まちづくり応援大使）、山内康次氏（STVプロデューサー）ほか

【参加費】 無料

【申込人数】 100名（先着順）

【申込締切】 8月23日(金)

【申込方法】 資料館窓口、電話での申し込みもしくは、申込フォームからのWEB申し込み

【主催・問い合わせ先】 八雲町教育委員会 ☎0137-63-3131

◎協賛事業のお知らせ

・「クマまつりファイナル！これからの100年！おしゃべりシンポジウム！」

【日時】 9月1日(日) 午前10時～11時30分

【場所】 八雲町公民館集会室

【参加費】 無料 ※予約不要

【主催・問い合わせ先】 クマまつり実行委員会 ☎0137-63-2917



申込フォーム

